

まきびと

2016年 社会福祉法人
夏季号 牧人會

961-8061 福島県西白河郡西郷村
小田倉字上上野原 158 番地 1

T E L 0248-25-2046
F A X 0248-25-3776
振替口座 02160 - 6-244

社会福祉法人制度改革に対応した多様な福祉支援活動の推進と拡大へ



真夏の日の水遊び。白河こひつじ学園



夏の祭典「みんなで歌おう。めくみコンサート」白河めくみ学園



お昼の食事前、仲良く手洗い。児童発達支援センターまきびと



暑い夏の日も懸命に作業に集中。あだち共労働成園

制度改革に着手した当会の2016年度福祉支援サービス活動と重点事業をご支援ください。 理事長 山下勝弘

我が国では、2016年度から社会福祉法人制度改革が実施され、新しい社会福祉法人の組織運営の強化と充実した福祉サービスの提供、さらに地域社会貢献が求められています。

この状況下で、当会でも制度改革に対応する準備を実施するとともに、2016年度の活動を実施しています。当会は現在、主に知的障がいのある幼児から高齢者までを対象に15種別64事業の支援活動を、福島県と山形県内10市町村で実施しています。以下の今年度の現状と重点事業内容をご理解く

ださってご支援をお願いいたします。

■ 2016年度の現状

福祉施設サービス領域 児童領域
保育事業を含む乳幼児を対象にした児童発達支援センター及び発達支援事業所7施設、障がい児入所施設2施設、その他短期入所事業、日中一時支援事業の運営。利用児童定員180名。**成人領域** 障がい者支援施設3施設、就労支援・生活介護施設4施設、グループホーム6ヶ所を運営。利用者定員380名。**地域福祉サービス領域** 地域相談支援事業を福島県内4地域、山形

県内2地域。その他保育所等訪問事業を2地域で実施。この内福島県あだち地域相談センターは基幹相談センターとして機能し、年間相談支援件数は当会全体で11,500件になります。

■ 2016年度重点事業

1. 制度改革に対応した組織運営環境の整備強化

運営組織、財政基盤、事業内容を制度改革に対応して整備し、いっそうの地域社会貢献を可能にする福祉サービスの展開の推進を準備します。

2. キリスト教会及び関係団体との共同事業の推進

児童、知的障害を含む障害者・高齢者対象の福祉支援活動と共同事業を推進し強化します。

社会福祉法人制度改革 準備委員会を組織化へ

我が国の社会福祉法人制度改革は、2016年度から実施され、2017年4月からは、完全実施が予定されています。

制度改革の主要内容は、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域社会における公益的事業の実施責務とそれに必要な福祉人材の確保の促進などが強く求められています。当会もこの課題に対応し、十分な準備と完全な実施を実現するために、役員及び担当職員の合同研修会を開催し、具体的な準備を進める計画です。

これらの準備作業の上にも、関係されるみなさまのご支援をお願いします。



地域のキリスト教会で育てられる児童

白河めぐみ学園では、希望する児童は近くの日本キリスト教団川谷教会へ出席しています。出席する児童がしだいに増加し、教会関係者と交流することによって、新しい成長が豊に見られています。写真 上



牧人会後援会にご参加ください 感謝と報告 後援会 役員一同

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。



白河めぐみ学園・白河こひつじ学園に隣接する道路の除染作業 2016年8月6日現在

現在も、除染作業は継続中

■ 満5年経過しても、実現しない安全な生活環境 ■

福島第一原子力発電所の事故による放射能被害は、満5年以上が経過した現在も依然として深刻な影響をわたしたちの生活に与えています。

白河めぐみ学園・白河こひつじ学園でも居住生活圏内は除染が終了し、放射線数値は国が定める安全圏内ですが、近くの周辺道路では現在も除染作業が継続されています。

まだモニタリングポストの数値を注意深く見守る必要がある生活が、継続しています。



白河めぐみ学園・白河こひつじ学園国庫の放射線量モニタリングポスト 2016年8月6日現在

みんなで楽しく、仲よし 小規模保育「まきびと」

共生型福祉施設「白河まきびとセンター」に開設された「小規模保育事業B型まきびと」では、現在0歳児から2歳児の乳幼児が利用しています。

それぞれに毎日を楽しみ過ごし、職員も誠実に保育に励んでいます。写真 左

2015年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、4,780,931円で、これは個人会員と団体会員をあわせて529会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費から、4,500,000円を2015年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

2015年度は特に、社会福祉法人牧会が実施した共生型福祉施設整備事業、関係福祉施設の老朽設備改修、研修事業を中心に支援をしました。

2016年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加勢と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

当会の2015年度財務報告 みなさまのご支援を感謝いたします

当会の2015年度財務報告は、下記の通りです。なお、詳細は当会のホーム・ページ等を参照してください。またさらに必要な場合は、本部事務局宛にお問合わせください。

社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2015年度(平成27年度)の財務状況を報告いたします。

貸借対照表

2016年3月31日現在

	単位:千円
資産の部	3,102,105
流動資産	735,210
固定資産	2,366,895
負債の部	209,755
流動負債	81,661
固定負債	128,094
純資産の部	2,892,350
基金金	94,405
国庫補助金等特別積立金	669,446
その他の積立金	1,209,650
次期繰越活動収支差額	918,849
(うち当期活動収支差額)	136,992
負債及び純資産の合計	3,102,105

好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種

■ ご利用ください。お待ちしております ■

当会の関係福祉施設のユニークな授産製品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも、常設展示されています。

木工製品は、キリス

ト教会用家具、用品、高品質の各種積木、木製玩具その他木馬、幼児用机・椅子、福祉施設用家具などが中心です。

当会のホーム・ページもご参照くださってぜひご用命、ご利用ください。写真上
高品質で、好評な製品「幼児用机と椅子」幼稚園・保育園へ納品されています。



白河めぐみ学園 Tel 0248-25-2046	白河こひつじ学園 Tel 0248-25-2055	あだたら育成園 Tel 0243-48-3111	須賀川共済育成園 Tel 0248-76-4155	あだち共済育成園 Tel 0243-48-3113	はなわ育成園 Tel 0247-43-3891	山形ひかり学園 Tel 023-672-2377	寒河江共済育成園 Tel 0237-86-7625
山形育成園 Tel 023-673-2575	すぎのこ園 Tel 0247-43-4391	児童発達支援センターまきびと Tel 0248-25-0869	泉崎村障がい者支援センター Tel 0248-53-3618	発達支援センターあだたら Tel 0243-22-2800	相談支援センターこひつじ Tel 0248-25-2055	まきびとの家 Tel 0248-25-2046	

木工製品のご相談は 須賀川共済育成園 電話 0248-76-4155 あだち共済育成園 電話 0243-48-3113 寒河江共済育成園 電話 0237-86-7625